

## こども・若者の居場所と体験を考えるシンポジウムを開催します ～あなたの声でつくる、これからの居場所～

横浜市は、こどもや若者が安心して過ごし、主体的に成長できる「居場所」の充実に向けて取り組んでいます。今回、当事者・実践者・学識者が集い、今後の体験活動や居場所づくりの方向性を考える「こども・若者の居場所と体験を考えるシンポジウム」を開催します。

シンポジウムでは、学識者による基調講演、市との共同研究に基づく提言、パネルディスカッションや参加者同士の意見交換を行い、多様な居場所づくりを参加者とともに考えます。併せて、中高生記者が「青少年の地域活動拠点※」取材し、制作したパンフレットのお披露目も行います。

(※) 青少年の地域活動拠点は、中・高校生世代を中心とした青少年が気軽に集い、自由に活動できる居場所です。仲間や多世代と交流する機会の提供するとともに、地域資源を活用した社会参加・職業体験プログラムなども行っています。

日時

令和8年3月28日(土) 14:00～17:00

会場

青少年活動・交流スペースさくらリビング 第1研修室  
(中区桜木町1丁目1番地ぴおシティ6F)



▲アクセス詳細は  
こちらから

プログラム

- 14:05～ 青少年の地域活動拠点 PR パンフレットお披露目会
- 14:15～ 基調講演「こどもの居場所とまちづくり」  
横浜市立大学 三輪 律江 教授
- 15:00～ 共同研究に基づく提言「こども・若者を育む都市環境」  
横浜国立大学 藤原 徹平 准教授
- 15:15～ パネルディスカッション  
「体験と居場所を広げるために必要なこと」  
学識者、居場所の運営事業者及び利用者など
- 16:15～ 参加者意見交換  
「地域資源から考える体験と居場所の可能性」



▲青少年の地域活動拠点  
PR パンフレット

一緒に考えてみませんか？

こども・若者の居場所や体験に関して、今後の取組アイデアや、地域に存在する施設・団体・人材等の資源を活用した連携方法について、参加者の皆さまとの意見交換を予定しています。

参加費無料。先着60名。

右記の二次元バーコードからお申込みください。



※取材いただける報道機関の方は、令和8年3月27日(金)午後5時までに下記お問合せ先にご連絡の上、当日会場に直接お越しください。

お問合せ先

こども青少年局青少年育成課長 森脇 美也子 Tel 045-671-2297



GREEN × EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷